

エリア・ソーシャルキャピタル（ASC）研究

研究代表者	社会学部 教授 与謝野 有紀
研究概要	<p>近年、「社会の信頼」、「人々のあいだのつながり」、「他者への配慮といった規範」の崩壊が、民主主義、資本主義に対する大きな脅威であることが広く認識されるようになってきた。現在、この問題について、ソーシャルキャピタル（社会関係資本）論の視野の下に、社会科学の諸分野横断的に包括的な議論がすすめられているが、明確な問題解決のビジョンはいまだ示されていない。本プロジェクトは、エリア・ソーシャルキャピタル（地域の社会関係資本）の活性化の方策について、社会学、社会心理学、経済学、経済人類学の4つの分野を中心に学際的に検討し、具体的提言を目論むものである。特に、地域通貨によるエリア・ソーシャルキャピタルの再生と活性化の具体的可能性に注目し、サーベイ調査、フィールドワーク、シミュレーション・ゲーミングなどの経験的手法を広く適用しながら、理論、実証の両面から地域通貨による現実的な問題解決の道筋を示していく。</p>
学内研究員	<p>社会学部 教授 矢野 秀利 社会学部 教授 高瀬 武典 社会学部 教授 熊野 健 社会学部 教授 吉岡 至 社会学部 准教授 林 直保子 (※所属・職名はプロジェクト終了時点)</p>
設置期間	平成17年4月18日～平成22年3月31日
設置場所	第3学舎3号館8階5536号室（与謝野有紀研究室）